

授業科目

がん看護学実習

担当教員名 北島 昌樹、手島 美子	対象学年	2	対象学科	健康科学（看護学分野）
	開講時期	前期・後期	必修・選択	選択
	単位数	6	時間数	270

授業の概要

本科目は、がん看護専門看護師の役割である卓越した実践力、コンサルテーション（相談）、コーディネーション（調整）、倫理的調整、教育、研究の各能力について臨地実習を通して学修する。さらに自己の専門性を発揮する領域（サブスペシャリティ）に対する目標と課題について探求する。なお、本実習は役割実習（2週間）と実践実習（4週間）の構成とし、院生が立案した実習計画をもとにがん看護専門看護師の指導を受けながら実習を展開する。

授業の目的

がん患者・家族が抱える複雑で解決困難な問題を解決するための習熟した高度な専門レベルの援助法を修得する。本科目ではがん臨床における各病期に応じた的確なアセスメント、判断力、実践力を養い、がん看護実践能力を高めることを目指す。さらに専門看護師の役割であるコンサルテーション（相談）、コーディネーション（調整）、倫理的調整、教育、研究の各能力についてがん看護の臨地実習に参画・実践することを通して役割開発を目指す。さらに自己の専門性を発揮する領域（サブスペシャリティ）に対する目標と課題を明確にする。

学習目標

1. 役割実習

- 1) がん看護専門看護師の役割であるコンサルテーション（相談）、コーディネーション（調整）、倫理的調整、教育、研究が実際どのように行われているか、実践の場に参画・実践することを通して専門看護師の役割について探求する。
- 2) 自己の専門性を発揮する領域（サブスペシャリティ）に対する自己の目標と課題について明確にする。

2. 実践実習

- 1) がん患者・家族が抱える複雑で解決困難な事例に対して習熟した高度な専門レベルの援助法を実践できる。
- 2) 複雑で解決困難な問題を抱える患者・家族のケアに困難を感じている看護スタッフへコンサルテーション、コーディネーション（調整）、倫理的調整を通して問題を解決できる。
- 3) 臨床におけるがん看護の現状や教育のニーズを把握し教育的支援、研究的支援を実施できる。
- 4) がん患者・家族が抱える複雑で解決困難な事例に対する実践を通して自己の専門性を発揮する領域（サブスペシャリティ）における目標と課題を明らかにできる。

授業計画

授業計画・学習の主題
(実習施設)
1) 社会人実習生の場合、がん看護実践と指導が受けられる病院を選択。
2) 必要な実習病院としてがん看護専門看護師が所属する病院。
3) 大学病院・がん専門病院でのがん患者の専門的理論や援助法を実践し、看護介入モデルの開発を研究的に取り組める病院。
(指導体制)
実習指導は、大学の教員と実習病棟のがん専門看護師（認定看護師または相当する指導者）により行う。
そのため、がん専門看護師実習指導者としての役割、指導教員の役割が基本的に規定されている。
(実習内容)
専門看護師としての共通の役割実践能力と専門性の高い実践能力を修得するための6週間以上実習する。
1) がんの病態生理の影響を受けた患者・家族の複雑な健康問題と看護支援。
2) がん患者の診断・治療にともなう苦痛・安全管理・患者・家族への説明・教育支援をする。
3) がん患者の治療に伴う治療環境や機械管理・患者・家族の倫理的問題への対応、治療の有害事象の観察や援助。
4) がん患者の症状や苦痛コントロール、緩和における援助と効果判定。
5) 専門看護師の役割（相談・調整・倫理調整・教育・研修）の体験実習。
(実習方法)
1) がん患者・家族の複雑な問題解決を図る患者・家族を数名受け持ち、家族にも対応できるようにする。
2) 看護実践は教員・臨床指導者より必要時スーパービジョンを受けて看護計画・実施・評価を実施する。

3) 専門看護師の共通能力修得の実習では、実習課題・内容により対象者を選定し実習するため、教員・臨床指導者と調整・相談検討を行い、目的達成が図れるようにする。

4) 合同カンファレンス（実習生、臨床指導者、指導教員）を週1回実施し、ケースの実践結果を振り返り、今後の課題を報告する。

(実習記録)

患者の記録用紙、共通能力実習レポート、ケースレポート

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	必要時提示する。					
その他の資料						

評価方法

1. 看護実践記録評価
2. レポート評価
3. 実習評価
4. カンファレンス・検討会の参加状況

履修上の留意点

CNSコース必修科目

がん看護専門看護師として専門的看護実践能力を修得するため、積極的に実習ができるよう充分前もって調整し準備をする。実習目的・実習課題・実習方法について、指導教員の指導を受け、実習病院との打ち合わせをして実習を進めていく。

オフィスアワー・連絡先

手島美子

メールアドレス:tejima@nuhw.ac.jp

研究室 :K509

金曜日 :13時～18時